

令和5年度事業報告について

当法人は、スポーツ振興を図ることで魅力ある地域づくりを推進し、地域の人々に夢と楽しみを提供するため、プロサッカーチーム「モンテディオ山形」と連携しながら以下の事業を実施した。なお、新型コロナウイルス感染症は5類相当へ引き下げられ、コロナ禍前と同水準の活動を行った。

サッカー関連

1 地域スポーツ活動の振興に関する事業

(1) サッカースクール事業

1月末のスクール生総数 571名（昨年度同期：490名）

<モンテディオ山形サッカースクール天童>

対 象	キッズ(幼児年長)・小学1～6年生 156名
活 動 日	4月～ 週1回（各クラス年間37回） ・キッズ（年長児）～小学4年生 火曜日又は金曜日 ・小学5・6年生 木曜日
活動場所	◇石鳥居グラウンド ◇第一貨物(株)教育センター体育館 ◇山形県総合運動公園第2運動広場

<モンテディオ山形サッカースクール酒田>

対 象	小学1～6年生 39名
活 動 日	4月～ 水曜日（年間30回）
活動場所	◇飯森山公園多目的グラウンド ◇酒田市体育館

<モンテディオ山形サッカースクール鶴岡>

対 象	小学1～3年生 34名
活 動 日	4月～ 木曜日（年間30回）
活動場所	◇だだちゃアリーナ

<モンテディオ山形サッカースクール山形>

対 象	キッズ(年長児)～小学3年生 35名
活 動 日	4月～ 火曜日（年間30回）
活動場所	◇明正高校グラウンド

<モンテディオ山形サッカースクールSクラス>

対 象 等	スクール生の中から選抜した育成クラス ・ Sクラス村山 U-8 小学1・2年生 16名 ・ Sクラス村山 U-10 小学3・4年生 23名 ・ Sクラス村山 U-12 小学5・6年生 25名 ・ Sクラス庄内 小学4・5・6年生 26名 ・ Sクラス最上 小学5・6年生 11名 ・ Sクラス置賜 小学5・6年生 22名
活動場所	〈村山〉 ◇山形県総合運動公園 ◇石鳥居グラウンド 〈庄内〉 ◇だだちゃアリーナ 〈最上〉 ◇すぽーていあ ◇八向グラウンド 〈置賜〉 ◇米沢七中ピロティエー

<モンテディオ山形サッカースクールテクニカルスクール> [新規]

対 象 等	サッカーに必要な個人技術に特化したスクール 小学4・5・6年生 12名
活動場所	〈庄内〉 ◇だだちゃアリーナ

<出張型モンテサッカースクール>

対象者	鈴川 幼稚園児 21名	鈴川第二 幼稚園児 11名	みなみやまがた 幼稚園児 11名	たかだま 幼稚園児 28名	大宝 幼稚園児 27名	浄徳 幼稚園児 7名
実施日	水曜日 (隔週)	木曜日 (隔週)	金曜日 (隔週)	水曜日 (隔週)	金曜日 (隔週)	火曜日 (隔週)
場 所	鈴川 幼稚園 (山形市)	鈴川第二 幼稚園 (山形市)	みなみやまがた 幼稚園 (山形市)	たかだま 幼稚園 (天童市)	大宝 幼稚園 (鶴岡市)	浄徳 幼稚園 (酒田市)

※ [新規] 天童しぜん幼稚園 9名 水曜日(隔週) 11月より開始

<GKスクール>

対 象	小学4~6年生・中学生 27名
活 動 日	4月～ 月1回 月曜日 (年間9回)
活動場所	◇石鳥居グラウンド

<中学生スクール> [新規]

対 象	中学生 31名
活 動 日	6月～ 月1回 月曜日 (年間6回)
活動場所	◇石鳥居グラウンド

(2) 地域サッカー活動促進事業

① モンテディオ山形ふれあいフィールド

概要	地域貢献活動の一環として、幼稚園・保育園を対象に「身体を動かす喜び」「ボールと遊ぶ楽しさ」を体感してもらうため、アカデミーコーチを派遣しサッカーを中心としたスポーツ指導を実施（東北電力株式会社様、株式会社ワイム様協賛）
指導者	アカデミーコーチ
訪問回数	36回 16市町（昨年度同期 30回）
参加者	1144名（昨年度同期 811名）



にじいろ保育園（6月6日）

② モンテディオ山形サッカースクール[新規]

概要	未就学児、小学1・2年生を対象に、サッカーを通じて運動する楽しさを感じてもらうために実施。（マーレエンジンコンポーネンツジャパン株式会社様、株式会社矢萩商店様協賛）
指導者	アカデミーコーチ
実施日	令和5年6月17日（土）、令和5年7月9日（日）
場所	だだちゃアリーナ、山形県総合運動公園サブグラウンド
参加者	240名

③ モンテディオ山形ゲームスクール[新規]

概要	小学低・中学年を対象に、サッカーの試合を通じて、友達の輪を広げ、ピッチの内外でコミュニケーションをとれるように実施。
指導者	アカデミーコーチ
実施回数	6回
場所	石鳥居グラウンド、天童市スポーツセンター等
参加者	217名

④ モンテディオ山形かけっこ教室、親子運動教室[新規]

概 要	年長児、小学低・中学年を対象に、「身体を動かす喜び」を体感してもらうため、運動の基本となる「走る」などの動作を指導。
指 導 者	アカデミーコーチ
実 施 日	令和5年5月15日（月）、令和5年6月25日（日）
場 所	石鳥居グラウンド、天童市スポーツセンター
参 加 者	30名

⑤ モンテディオ山形ストライカークリニック[新規]

概 要	小学校高学年生・中学生を対象に、ゴールするために必要な基本技術、シュート技術、動き出しの質とタイミング、ポジショニング、メンタルを指導。
指 導 者	アカデミーコーチ
実 施 日	令和5年8月16日（水）、令和5年8月17日（木） 令和5年10月16日（月）、令和5年11月20日（月）
場 所	石鳥居グラウンド、鶴岡東高校サッカーグラウンド
参 加 者	78名

⑥ モンテディオ山形夏キャンプ[新規]

概 要	小学校中学年を対象に、サッカーだけでなく、自然活動を通して運動能力の向上を図ったり、自分で考えて行動できるように指導。
指 導 者	アカデミーコーチ
実 施 日	令和5年8月19日（土）～20日（日）1泊2日
場 所	蔵王、山形県総合運動公園
参 加 者	29名

⑦ 地域選手強化活動協力事業

山形県サッカー協会及び地区サッカー協会と連携して、各種強化育成事業（優秀選手育成事業）、各地区協会トレセン活動、国体強化事業及び指導者研修等にアカデミーコーチを指導者として派遣

2 ジュニア・スポーツの振興に関する事業

(1) ユースチームの活動（高校生年齢）

活動拠点	山形市、天童市 ◇スポーツ山形 21 石鳥居グラウンド ◇山形県総合運動公園第 2 運動広場 ◇第一貨物(株)教育センター体育館	
指導者	監督 1 名 コーチ 3 名	
選手数	46 名	
練習回数	週 6 回	
大会実績	◇第 29 回東北クラブユース選手権大会 ◇J F A プリンスリーグ U18 東北 ◇山形県高円宮杯 U18 サッカーリーグ 1 部	4 位 3 位 2 位



山形県高円宮杯 U18 サッカーリーグ 1 部



J F A プリンスリーグ U18 東北

(2) ジュニアユースチームの運営（中学生年齢）

<ジュニアユース村山>

活動拠点	天童市 ◇スポーツ山形21石鳥居グラウンド ◇山形県総合運動公園第2運動広場 ◇第一貨物(株)教育センター体育館	
指導者	監督1名 コーチ3名	
選手数	56名	
練習回数	週4～5回	
	◇第36回山形県べにばな杯ジュニアユース大会	2位
	◇第38回日本クラブユースサッカー選手権 山形県大会	2位
	◇ 同 東北大会	5位
	◇第35回高円宮杯 JFA 全日本U15サッカー選手権大会 東北大会	ベスト8
	◇2023 高円宮杯 U15 みちのくリーグ（トップリーグ）	3位
	◇2023 高円宮杯 U15 山形県1部リーグ	6位
	◇Jリーグ U14 ポラリスAリーグ	優勝
	◇山形県クラブユース新人大会 2023	優勝
	◇東北U13 みちのくリーグ(南ブロック)	2位



山形県クラブユース新人大会 2023



第35回高円宮杯 JFA 全日本U15
サッカー選手権大会 東北大会



東北U13 みちのくリーグ

<ジュニアユース庄内>

活動拠点	鶴岡市、庄内町、酒田市 ◇県立高等学校共用体育館 ◇庄内町八幡スポーツ公園サッカー場 ◇加茂水産高校体育館 ◇山形県立産業技術短期大学庄内校体育館 ◇酒田市光ヶ丘球技場 ◇だだちゃアリーナ ◇大山運動広場
指導者	監督1名、コーチ2名
選手数	55名
練習回数	週4回～5回
大会実績	◇第36回山形県べにばな杯ジュニアユースサッカー大会 3位 ◇第38回日本クラブユースサッカー選手権大会 山形県大会 1位 ◇第38回日本クラブユースサッカー選手権大会 東北大会 トーナメント3回戦 ◇2023 高円宮杯 U-15 みちのく トップリーグ 5位 ◇高円宮杯 JFA 第35回全日本U-15サッカー選手権 東北大会 トーナメント3回戦 ◇2023 高円宮杯 U-15 山形県1部リーグ 4位 ◇Jリーグ U-14 ポラリスBリーグ 5位 ◇みちのくリーグ U-13(南ブロック) 3位



みちのく トップリーグ U-15 (vs ジュニアユース村山)

U-15 山形県1部リーグ/U-14 (vs ながいユナイテッド)



みちのく トップリーグ U-13 (vs JFA アカデミー福島)

みちのく トップリーグ U-15 最終戦 (vs MIRUMAE FC)

(3) ジュニアチームの運営（小学生年齢）

<ジュニア村山>

活動拠点	山形市、天童市 ◇石鳥居グラウンド ◇山形県総合運動公園第2運動広場 ◇第一貨物(株)教育センター体育館	
指導者	監督1名、コーチ4名	
選手数	35名	
練習回数	週3～4回	
大会実績	◇JA 全農杯全国小学生選抜サッカーin 東北 3位 ◇YHFA 読売 KODOMO 新聞杯第5回東北 U10 サッカー大会 5位 ◇U11 第46回宮城県サッカースポーツ少年団フェスティバル 6位 ◇山形県 U-12 ジュニアサッカー大会 優勝 ◇U12 杉山杯兼スポーツ DEPO カップ 3位 ◇山形地区 U10 サッカー大会兼ナカジマスポーツ杯 優勝 ◇山形県 U10 サッカー大会兼ナカジマスポーツ杯 6位 ◇JFA U-12 山形県サッカーリーグ 県 TOP リーグ前期 1位 ◇U12 第51回東北地区サッカースポーツ少年団交流大会 5位 ◇U12 アイリスオーヤマプレミアリーグ全国大会 出場 ◇U11 JA 全農杯全国選抜少年サッカーIN 山形県大会 優勝 ◇U12 JFA U12 サッカー山形県リーグ 1部 準優勝 ◇U11 アイリスオーヤマプレミアリーグ山形県大会 優勝 ◇U12 山形県少年少女スポーツ交流大会 優勝 ◇U12 JFA 第47回全日本 U-12 サッカー選手権大会山形県大会 準優勝 ◇U11 第8回山形県信用金庫協力杯 U11 山形県大会 3位	



全日本 U-12 サッカー選手権大会山形県大会 準優勝



U10 山形地区大会 優勝

<ジュニア庄内>

活動拠点	鶴岡市・酒田市・庄内町 ◇だだちゃアリーナ ◇山形県立産業技術短期大学体育館	◇庄内町八幡スポーツ公園サッカー場 ◇大山運動広場
指導者	監督 1 名、コーチ 1 名	
選手数	29 名	
練習回数	週 4 回 (火・金・土・日)	
大会実績	◇YHFA 読売 KODOMO 新聞杯第 5 回東北 U10 サッカー大会 ◇アイリスオーヤマプレミアリーグ U-11 東北大会 2023 ◇第 46 回宮城県サッカースポーツ少年団フェスティバル ◇2023 山形県ジュニアサッカー大会 ◇2023 山形県 U10 ナカジマススポーツ杯サッカー大会 ◇第 9 回 JC カップ U-11 少年少女サッカー山形県大会 ◇第 9 回 JC カップ U-11 少年少女サッカー東北大会 ◇第 9 回 JC カップ U-11 少年少女サッカー全国大会 ◇JA 全農杯全国選抜少年サッカーIN 山形県大会 ◇JFA U-12 サッカーリーグ 2023 山形県 1 部リーグ ◇2023 山形県信用金庫協会杯 U-11 山形県大会 ◇JFA 第 47 回全日本 U-12 サッカー選手権大会山形県大会 ◇アイリスオーヤマプレミアリーグ U-11 山形 2023 ◇THFA フジパン CUP 第 11 回 東北 U-12 サッカー大会 ◇JFA 第 47 回全日本 U-12 サッカー選手権大会全国大会	ベスト 8 ベスト 8 3 位 ベスト 8 優勝 優勝 優勝 4 位 準優勝 3 位 準優勝 優勝 3 位 8 位 予選リーグ敗退



U10 山形県大会 優勝



宮城県フェスティバル大会 vs. ベガルタ仙台



全日本 U-12 選手権山形県大会 vs. モンテ村山



JFA 全日本 U-12 選手権山形県大会 優勝

(4) U13モンテディオ山形サッカーフェスティバル2023の開催

主 旨：サッカーを通して、選手及び指導者同士の交流とレベルアップを図るとともに、青少年の健全育成と地域社会の振興に寄与する。

日 時：令和5年8月14日～16日

場 所：山形県総合運動公園内 サッカー・ラグビー場

対 象：U13（中学1年生）

参加チーム：12チーム

（県外 7チーム）

特別協賛：晃永運輸株式会社様



集合写真

(5) U14モンテディオ山形 タイ訪問

主 旨：日本と異なる環境や文化に触れ、サッカーを含めたグローバルな経験を通して人間的な成長を図るため。

日 程：令和5年12月12日～19日

参加者：U14（中学2年生）中心
選手18名

概 要：サッカー大会への参加
企業訪問
異文化体験（ムエタイ）



タイサッカーチームとの交流



タイ国技のムエタイ体験



地元企業訪問

3 県民のスポーツ意識向上に資する事業

(1) 「市町村応援デー」の実施

モンテディオ山形のホームゲームにおいて市町村応援デーを設定し、チケット購入者に対し助成

(2) 県内全市町村のPR

モンテディオ山形のホームゲーム開催時、全市町村の“のぼり旗”掲出し市町村をPR

4 青少年の健全育成に資する事業

(1) 活力あふれる食育推進事業

希望する小・中学校、高等学校等にコーチ等を派遣し、食育に関する指導を行う。
今年度は以下の中学校で実施した。

○実施校：上山市立宮川中学校

○実施日：令和5年9月8日（金）

○対象：全学年（50名）

○内容：成長期における食の大切さについて

○講師：秋葉 勝 U15 監督、管理栄養士 高橋 亜未 氏（株式会社 明治）



当日の様子

女子駅伝関連

選手としての高い技術や経験を地域に還元し、地域の人との交流を通じてスポーツの普及を図るため、次のとおり普及指導を行った。

開催日	場所	指導概要
原則水曜日 (月2回程度)	ND ソフトスタジアム山形	スポーツ山形 21 ランニング教室 コーチ

総合型地域スポーツクラブ関連

1 地域活動事業

県総合運動公園を会場として、地域のスポーツ振興に寄与する定期的な活動を実施した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対策を講じながら、教室を開催した。

教室名	開催回数 (※3月末見込)	会員数
スポーツ山形 21 ランニング教室	18回 (計24回見込)	21名
MONTE キッズダンス教室	23回 (計30回見込)	24名
いきいき健康運動塾	18回 (計24回見込)	10名



MONTE キッズダンス教室
(定期教室の様子)



いきいき健康運動塾
(定期教室の様子)



スポーツ山形 21 ランニング教室
(定期教室〈土曜日開催〉の様子)



スポーツ山形 21 ランニング教室
(11/23 マスターズ駅伝に参加時の集合写真)

2 推進活動事業

キッズダンスのパフォーマンス披露の機会創出と、総合型クラブの認知度向上に貢献する事業として、モンテディオ山形のホームゲーム開催時に、場外ステージ（スタジアム外／ステージだモン）及びハーフタイム間にキッズダンスのパフォーマンス披露を実施した。

実施日	5月21日（日） VS 秋田戦
場 所	キックオフ前 中央エリア ステージ（ステージだモン） ハーフタイム メインスタンド前
参加者数	約400名うち、当クラブ参加者が22名参加

実施日	11月12日（土） VS 甲府戦
場 所	キックオフ前 中央エリア ステージ（ステージだモン） ハーフタイム メインスタンド前
参加者数	23名（当教室単独による出演）



11/12 ハーフタイム出演時の様子



参加者の集合写真

3 スポーツ山形21石鳥居グラウンド運営事業

モンテディオ山形アカデミーの活動拠点及び総合型地域スポーツクラブ事業の活動施設として、日本スポーツ振興くじ助成金交付事業を活用し整備したスポーツ山形21石鳥居（人工芝）グラウンドの管理運営を実施。

その他の事業

1 地域活動支援事業

地域行政・団体等が主催する公益的イベント等に協賛し、プロサッカーチーム「モンテディオ山形」と連携し、チームの指導者・選手等を派遣するなど、地域振興等の取組みに対して積極的に貢献。

関係団体事務局の運営

スポーツコミッション事業関連

平成30年10月に設立されたスポーツイベント・スポーツ合宿等の誘致やスポーツツーリズムの推進による交流の拡大を図ることで地域の活性化やスポーツの振興を目指す「山形県スポーツコミッション」の事務局を担当した。

1 スポーツ大会、スポーツ合宿等の誘致

(1) スポーツ合宿の誘致

① 神奈川工科大学野球部合宿誘致

神奈川工科大学野球部の強化合宿を誘致し、選手・スタッフ約140名が来県

日時：1班 令和5年8月14日（月）～19日（土）【5泊6日】

2班 令和5年8月19日（土）～24日（木）【5泊6日】

場所：山形県野球場ヤマリョースタジアム及びサブ球場
(寒河江市内 泊)



地元大学との練習試合



地元小学生へのバッティング指導



地元小学生へのフィールディング指導

② 大正大学野球部合宿誘致

大正大学野球部の強化合宿を誘致し、選手・スタッフ約 80 名が来県

日 時：令和 5 年 7 月 28 日（金）～ 8 月 2 日（水）【5 泊 6 日】

場 所：新庄市民球場（あじさい球場）等（新庄市内 泊）

歓迎式典



③ 筑波大学女子バレーボール部合宿誘致

筑波大学女子バレーボール部（令和 5 年度全日本インカレ 優勝チーム）の強化合宿を誘致し、選手・スタッフ 21 名が来県

日 時：令和 5 年 11 月 2 日（木）～ 6 日（月）【4 泊 5 日】

場 所：蔵王坊平アスリートビレッジ「体育館」（上山市内 泊）



集合写真



練習風景

(2) スポーツイベント等の受入れ体制の整備

① 首都圏のコンサルティング会社からの情報収集

スポーツ合宿・イベント誘致のため、コンサルティング会社に委託し、情報収集。

② 一般財団法人日本スポーツコミッション主催の研究会等にオンライン参加

スポーツコミッション研究会及び分科会に参加し、「スポーツの力を活用した地域の活性化」、「第 3 期スポーツ基本計画とスポーツを活用したまちづくり」、「社会との連携によるまちづくり」、「地方創生の今後の方向とスポーツを活用したまちづくり」、「アーバンスポーツとまちづくり」、「バーチャルスポーツを活用したまちづくり」等に関する講演を聴取。

(3) スポーツ大会、イベント等の実施

① 山形県スケートボードパーク改修オープニングイベントの開催

今年度改修工事を行った初心者エリアのオープニングを記念して、JAMセッション等のイベントを開催。

日 時：令和5年8月13日（日）

場 所：山形県スケートボードパーク（寒河江市）

内 容：JAMセッション等



スケートボードパーク



ジャンプ！（JAMセッション）

② モンテディオ山形パブリックビューイングの開催

新型コロナウイルスの影響により、県民のスポーツ観戦機会が減少し、スポーツへの興味や関心が薄れてきていること、加えて、県内に活動拠点を置くモンテディオ山形がJ1リーグへの昇格争いを行ったことから、スポーツへの関心の喚起と、スポーツを通じた賑わいづくりを推進するため、モンテディオ山形のパブリックビューイングを開催。

【第1回】

日 時：令和5年2月18日（日） J2リーグ開幕戦 対甲府

場 所：山形県総合運動公園 大会議室（天童市）

やまがたクリエイティブシティセンターQ1 オフィス（山形市）

【第2回】

日 時：令和5年10月22日（日）

J2リーグ戦 対金沢

場 所：やまぎん県民ホール 大ホール（山形市）



やまぎん県民ホール 大ホール

【第3回】

日 時：令和5年11月25日（土） プレーオフ準決勝 対清水

場 所：天童市スポーツセンター アリーナ（天童市）

③ ユニバーサルスポーツ体験会の開催

県民に、年齢や国籍、障がいの有無にかかわらずスポーツを楽しんでいただく機会を創出するため、ユニバーサルスポーツ、生涯スポーツとして注目されているモルック、ペタンク、フライングディスクの体験会を開催した。

日 時：令和5年10月22日（日）（モンテディオ山形パブリックビューイングと同日開催）

場 所：やまぎん県民ホール イベント広場（山形市）

内 容：モルック、ペタンク及びフライングディスクの体験



モルック



フライングディスク

④ マルチスポーツフェスタの開催

様々なスポーツを体験する機会を創出するため、陸上、カヌー、ボルダリング、パルクール、モルック、スラックライン、ストリートサッカーなどの体験会を開催した。

日 時：令和5年11月19日（日）

場 所：最上川ふるさと総合公園（寒河江市）

内 容：陸上教室

パルクール講習会

スポーツ体験会

（カヌー、ボルダリング、モルック、ペタンク、ストリートサッカー、スラックライン等のスポーツ体験）

スポーツ体験ブース紹介！

※こちらに掲載しているのは一部です。
 ※一部体験費が別途発生する場合があります。
 ※パルクールは教室以外の時間帯では無料体験可能です。

パルクール、スヌークボール、カヌー、モルック、ボルダリング、ラウンドネット、フィットネス用品、スラックライン、キッチンカー等、HADO、ストリートサッカー、運動教室、ノルディックウォーキング

公式LINE、Instagramを登録してマルチスポーツフェスタに届えよう！
 情報は こちらから 更新するよ！

協賛企業（個人）募集中！
 お問い合わせください！

メインスケジュール

事前予約は表面からお観いただけます。

09:00 イベントスタート
 パルクール1部
 ダッシュ教室
 10:30 パルクール2部
 12:00 トーナメント
 13:15 オンラインイベント
 14:00 パルクール3部
 15:30 抽選会
 16:00 イベント終了
 ※受付は15分前からです。

⑤ 山形県スポーツコミッション主催モルック大会の開催

最近、新たなユニバーサルスポーツとして注目されている「モルック」にスポットをあて、モルック大会を開催し、モルックの普及拡大やツーリズムへ気運醸成を図った。モルックを通じて、県外の方や障がいを持たれている方との交流が図られた。

日 時：令和5年10月28日（土）

場 所：天童市総合運動公園内 屋内多目的コート

参加チーム：16チーム（県外から4チーム、障がいを持たれている方2チーム）



フィンランド発祥のスポーツ



大会参加者

2 県内のスポーツ施設等の国内外への情報発信について

ホームページによる県内のスポーツ施設等の情報発信

スポーツ施設 274施設 宿泊施設 150施設

○フォロワー数

Facebook	177
Instagram	137
X（旧 Twitter）	129